北川村文教施設・子育て環境等整備事業

「みんなの学園」を考えよう！ 第２号

発行：令和３年８月
北川村教育委員会
文責：設計工房顕塾
柳川奈奈

●第１回地域ワークショップから、みえてきたものは？

北川村では、地域とともにある学校・保育所をめざして、こどもたちだけでなく **赤ちゃんからお年寄りまで、みんなが使い、関わり、共に学べる「みんなの学園」** をめざして、村民みんなで考える「学園づくり」をスタートさせました。
前回のワークショップでは、『未来につなげたい「北川村のたからもの」再発見！』というテーマで、地域の方々に、様々な思いを語って頂きました。その中で、
１．北川村のたからもの と **２．チャレンジしていくべき課題・夢** が浮かび上がりました！

●未来につなげたい「北川村のたからもの」

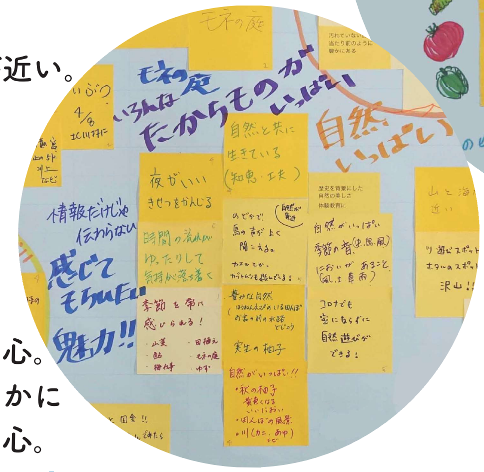
もの・こと・ところ・こころ について、たくさんの「たからもの」を、ご紹介頂きました。

もの
もちろん、柚子！ そして、豊かな自然。
柚子を使った料理、田舎寿司、かんばもち
山菜、魚、鹿、猪、ジビエ、漬物。
みょうが、米、わさび、様々な農作物。
木積焼き、木材。

こと
お弓祭り、どんど焼き、地域ごとの行事。
柚子を中心とした暮らし・文化。

ところ
モネの庭、北川温泉、中岡慎太郎館、慎太郎窯、
美しい天然林、森林鉄道の遺構、磨崖仏。
自然豊かな風景。
山、川、滝。海が近い。

こころ
中岡慎太郎先生。
フランスと交流。
外とつながろう
とする心。
自然を感じる心。
自然を大切にする心。
ゆったり、おだやかに
支え合って生きる心。



こどもたち
素直で元気、真面目で一生懸命。
人なつっこい笑顔、幸せそう。
あいさつができる。村のことが大好き。

＊展示していますよ～！

「第１回地域ワークショップの記録」 を
村民会館のホール で展示しています！
ワークショップに参加できなかった方も
ご意見を書いて貼り、ご参加頂けます！
お気軽に、見に来てくださいネ！

これらの「たからもの」を、３つに分けてみると…
① まず、興味を持って、知ってもらいたいこと
② 来てもらい、感じて、体験してもらいたいこと
③ ゆったりと滞在して、味わってもらいたいこと
発信の仕方を工夫すると、魅力を存分に感じてもらえ、
つながりを広げて、活性化につなげていけそうです！

●「みんなの学園」にあるといい「みんなの居場所」 を、考えてみよう！

ワークショップの中では、知恵・アイデアを皆で出し合って、チャレンジしていくべき課題も語られました。その、緑色の付箋（ふせん）にかかれた内容を整理してみると、要望としての**「みんなの居場所」**がみえてきました！（→ 右側）次回のワークショップは、これら居場所についてみんなで、掘り下げ、考えてみたいと思います。

テーマは「こんな場所、あったらいいな！」

事例をもとに、子どもたちとって、村にとって、あったらよい場所を考えます。

ご参加お待ちしています！

＊次回、第２回開催のおしらせ

日時：８月２４日（火） 19:00 ～
場所：村民会館・大ホール　にて
第２回地域ワークショップを開催予定。
どなたでも、ご参加可能ですので、
お知り合いを誘って、ぜひお越し下さい！
こどもたちのワークショップも展示します！

◎「みんなの居場所」のアイデア満載！

－小規模な学校だから、少しでも豊かな体験を－

＊多くの社会の人とつながる場
＊学校の学びと、村の産業・仕事をつなげる場

＊子どもが集える場
＊子ども連れで遊べる、集まれる場
＊公園

＊子どもたちと地域のふれあいの場
＊みんながふれあえる場
（こども、村民、多世代、OBOG、観光客）
＊図書館

－「たからもの」から移住まで、情報発信・共有を－

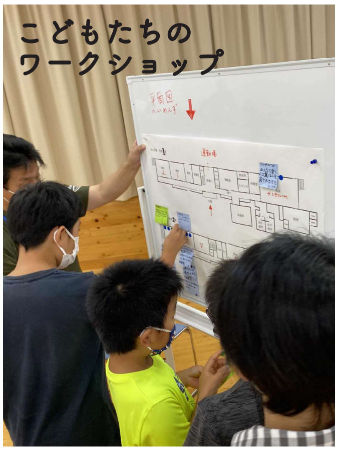
＊たからものを発信する「道の駅」のような場
＊移住のための情報発信、移住支援の場
＊学校の学び・まちづくり活動を知れる場

＊若い人が集まれる場
＊出会いの場

【速報】こどもたち・教職員のワークショップ、第１回検討委員会が、続々と開催！

７月２７日の午前中、小学生の４～６年が対象のワークショップ、そして午後は中学生、２８日は保小中・教職員のワークショップが始動！
それぞれの立場に合った課題を語り合いました。
また、７月２８日、基本計画検討委員会の第１回を開催。ワークショップなどで出てきた意見や、様々な検討項目を議題にして、専門家の先生方を交えて、学園づくりのあり方をまとめる会です。
何と！村の計画に注目している文部科学省からも中継でご挨拶を頂き、身が引き締まりました！

こどもたちのワークショップ



第１回検討委員会

第１回教職員ワークショップ